



① 趣旨

自殺危機にある人に出会う機会の多い人（地域の保健、福祉、医療、教育関係の専門職等）がゲートキーパー（門番）としての役割を果たし、初期介入することは、自殺予防に大切な要素だといわれます。また、ゲートキーパーの養成は、1回限りのイベントとしてではなく、地域で継続的に実施されることが求められています。

地域で自殺予防のゲートキーパー（門番）の役割を果たすための初期介入スキルを身に付けませんか？

また、そういう人を養成するワークショップのリーダー（講師）になりませんか？

リーダー（講師）になって、地域で継続的にゲートキーパーの養成をしませんか？

本研究会では、ゲートキーパーを養成するワークショップの開催と、当ワークショップのリーダー（講師）を養成しています。ワークショップは、実際に自殺の危機にある人を見出し、その人への危機介入をするための、「具体的なポイントを知ることと、「実際に使うスキルを身につける」構成になっています。また、要請に応じて講師派遣をします。

② 主催

自殺危機初期介入スキル研究会

（責任者：ルーテル学院大学教授 福島喜代子）

連絡先：ルーテル学院大学コミュニティ人材養成センター
〒181-0015 東京都三鷹市大沢3-10-20。

③ 日時

ホームページでご確認ください。

④ 会場

ホームページでご確認ください。

【開催実績】

2009年度後半から各地で開催されるようになり 2014年度6月には開催回数は350回を越え、受講者累計数が7,000名を越えました。

⑤ 講師派遣要請への対応

本ワークショップの講師派遣要請を受け付けます。日時調整ができれば、本研究会で認定された講師2名を派遣します。時間は実質6時間半（お昼休みを挟んで7時間半）必要です。依頼者のほうで、会場確保、参加者募集、参加申し込み受付、会場設定、当日の備品（DVD映写機器等）の確保等をしていただきます。また、講師料、講師の交通費実費と資料代・資料送付代実費をご負担いただきます。講師料については、本会としての規定があります。また、地元で1名以上、本会のリーダー養成研修修了者（認定講師）がいる場合、講師派遣1名のみを要請していただき、ペアでワークショップを行うことも可能です。専用フォームからご入力ください。

⑥ 参加対象

保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、ケアマネージャー、看護師、教師、医師、臨床心理士、薬剤師、救急救命士、産業カウンセラー、司法書士、消費生活相談員等地域で自殺を考えている人と接する機会の多い方々で、その人の自殺危機の初期介入を行うことにより、ゲートキーパー（門番）の役割を果たすことが期待されている方。上記専門職に限らず、地域で活動する公務員、民生委員、保護司、生活支援員、精神保健福祉ボランティア、電話相談ボランティア従事者等、自殺危機初期介入スキルを身につけることを志す方も参加可能です。

リーダー（講師）養成研修は、すでに本研究会に参加された方のみを対象とします。原則としてルーテル学院大学のみで実施しています。時間は実質8時間（拘束9時間）です。

自殺危機初期介入スキル研究会とは

「自殺危機初期介入スキル研究会」は、日本で自殺ができるだけ少なくなることを目標に、2007年4月に創設されました。東京都三鷹市にあるルーテル学院大学の学内研究助成奨励金を得て、研究会を開きました。

自殺は、さまざまな要因がからんで発生してしまうため、自殺者の数を減らすことは容易なことではありません。自殺を減らすためには、地域社会をはじめさまざまなレベルでの取り組みが必要です。本研究会は、焦点をしぼって、自殺予防のゲートキーパーの養成、つまり、「自殺の危機にある人々と直接接する機会のある地域の関係者の人々」に、「適切な初期介入スキルを身につけてもらう」ことを目的としています。地域では継続的にこのような研修が行われることが望まれています。

⑦ ワークショップの内容

「ゲートキーパースキル養成ワークショップ」

第1セッション● 導入

自殺危機初期介入に必要な知識の確認をします。

第2セッション● 自殺に関する考え方、信念

信念や態度、それらの及ぼす影響を振り返ります。

第3セッション● サインに気づく

危機にある人の示すサインを確認します。

第4セッション● 理解を深め、生きる理由を探る

初期介入に必要な関わり方のスキルを身につけます。

第5セッション● 危険性をはかる

自殺のリスクをアセスメントするポイントを身につけます。

第6セッション● 支える仲間をさがし、つなげる

初期介入として安全を確保し、支える仲間へつなげるスキルを身につけます。

第7セッション● ふりかえり

ワークショップ全体の振り返りと援助者としてのセルフケアを確認します。

⑧ リーダー（講師）養成研修会の内容

「リーダー養成研修会」

第1セッション● 導入

リーダーとしてプレゼンテーションするスキルの確認

第2セッション● 自殺に関する考え方、信念

リーダーとしてグループでの討議を促進するスキルの確認

第3セッション● サインに気づく

リーダーとしてグループでの作業を促進するスキルの確認

第4セッション● 理解を深め、生きる理由を探る

リーダーとしてロールプレイするスキルの確認

第5セッション● 危険性をはかる

リーダーとしてワークショップをすすめるスキルの確認

第6セッション● 支える仲間をさがし、つなげる

リーダーとしてワークショップをまとめるスキルの確認

第7セッション● ふりかえり

リーダーとしてワークショップ全体の振り返るスキルの確認